



NO. 13



北陽小学校図書館 2017. 11. 14



あきのどくしょしゅうかん

11/15 (水) ~ 29 (水)



としょかんくじ

期間中にとしょかんで本をかりたらくじをひけます(1日1回)。あたりがでたら「3さつかりられる券」をプレゼント!はずれくじを5まい集めてもらえます。なくさないようにしっかり名前を書いておきましょう。

あたりくじとはずれ5まいのひきかえは、長休みか昼休みです。(17日20日の昼休みはひきかえはありません!)



おおあたりもあるよ!

あさどくしょ

11/15・16・21・

22・29は朝読書です。
学年の読書のめあてにあった本をえらんで読みましょう。

めあての本を読んで、ビンゴを完成させよう!

あさどくしょの本は前の日までによくいしておこう!

こびとさがし

としょかんにかくれたこびとをさがしてください。こびとを見つけた人には賞品をプレゼント!下に書いてある日に1回だけ参加できます。

参加したい人は持ち物をわすれずに持って来てくださいね。

たてわり

日時: 17日 (金)	(Aグループ)
20日 (月)	(Bグループ)
29日 (水)	(Cグループ)

の昼休み

持ち物: えんぴつ・必要な人はたんけんバッグか下じき



参加したい人は1時までに集会室にきてね!

しおりコンクール

としょかんにおいてある「かえす日しおり」にするイラストを募集します。しおりにぴったりな絵をかいて応募してね。

イラストをかく用紙はとしょかんにおいてあります。

すてきなイラストを待っています☆

※ひとり1まいまでです

※キャラクターのマネではなく、じぶんでかんがえた絵をかいてね

募集期間: 11/15~29

12月に投票をおこないます。

お楽しみに♪





あたらしいほん

マークの本は
リクエストがあっ
た本です。

★シールのおはなし

おしごとのおはなし

11/23は
読者感謝の日!

- 913ヨ 『走れ!みらいのエースライカー』 吉野万理子
- 913キ 『めざせ!動物のお医者さん』 きむらゆういち
- 913ム 『葉乃のポケット』 村上しいこ
- 913マ 『のはらキッチンへせひどうぞ』 まはら三桃
- 913ク 『三年二組、みんなよい子です!』 くすのきしげのり
- 913ア 『ママはお医者さん』 あさのあつこ
- 913サ 『ひみつのとっくん』 佐川芳枝
- 913モ 『おいしい電車』 最上一平
- 913カ 『父さんはドラゴン・パティシエ』 柏葉幸子
- 913キ 『交番のヒーロー』 如月かずさ(講談社)



ビブリオバトル!!

ビブリオバトルとは、バトルたちが決まった時間内で本を紹介し、参加者がその中から一番読みたいと思った本に投票してチャンピオンを決めるというもの。白山市内の中学校では夏に学校対抗バトルも行われていま

913ハ 『ビブリオバトルへようこそ!』
濱野京子(あかね書房)

913ア 『なみきビブリオバトル・ストーリー』

赤羽じゅんこ他(さ・え・ら書房)
なみき としよかん にん しょうかくせい あつ
並木図書館に4人の小学生が集まった。

それぞれの思いをかけ、ビブリオバトルの幕があがる。ビブリオバトル公式ルールもあり。



にほんがいとくのものごたり

913ク 『言葉屋3・4』
久米絵美里(朝日学生新聞社)

913ヒ3 『雨ふる本屋とうずまき天気』
日向理恵子(童心社)

シリーズ3作目!



913リ 『悪ガキ7(4)5』
宗田理(静山社)

913ア 『まっしょうめん!』
あさだりん(偕成社)

海外赴任中の父のたのみで、「サムライガール」になるために剣道を習い始めた6年生の成美。そこには、数々の試練が待ちかまえていた。



913カ 『わたしがここにいる理由』
片川優子(岩崎書店)

幼なじみの3人が、中学校でばらばらに…。壁にぶつかり落ち込んだり、それぞれがたどりつく場所は?

933マ 『ボイジャース8(1)(2)』
D・J・マクハイル(KADOKAWA)

宇宙の資源を集めて新たなエネルギーを作り出すため、8人の最終候補が集められ、12歳以下の宇宙飛行士4人を選抜する最終テストが始まる。



いろいろなぶんりいのよみもの

538 『「あかつき」一番星のなごにせまれ!』
山下美樹(文溪堂)

ほくは、金星探査機の「あかつき」。さあ、きみもほくといっしょに、金星への旅に出かけよう! 困難をのりこえ、5年かけて金星にたどり着いた「あかつき」とチームの活躍を描く。



480 『せつない動物図鑑』
ブルック・バーカー(ダイヤモンド社)

480 『泣けるいきもの図鑑』
今泉忠明(学研プラス)



8370 『学校犬バディ』
高倉優子(KADOKAWA)

8489 『世界一のパンダファミリー』
神戸万知(講談社)



649 『珍獣ドクターのドタバタ診察日記』
田向健一(ポプラ社)

言葉を話せないペットたちを治療してきた著者が語る、生き物たちとの向き合い方。

